

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 大里 忠 弘

副会長 宮内 榮

幹事 金島 弘

会計 金子 芳 則

2012～2013年度 RIテーマ

奉仕を通じて平和を

Peace Through Service

2012～2013 RI会長 田 中 作 次



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

e-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2753号 (2013年4月10日発行)

今週のプログラム

『 IMに参加して 』

坂本尚史 会員

高瀬幸雄 会員

前回の例会報告 (4月3日)

点鐘：大里 忠 弘 会長

国歌斉唱、ロータリーソング：奉仕の理想

会長挨拶

本日はこのひどい暴風雨のなかご出席有り難うございます。今年の春は気温の乱高下や台風のようなそして冷たい風が続き、せっかくの花見もままならないうちに葉桜になってしまいそうで残念です。先月31日は会長エレクト研修セミナーが行われ、もちろん、我が銚子クラブからは宮内榮会長エレクトが参加されております。次年度に向けての情報を提供するプログラムですが、一日かんずめになり研修を受け、私に会長が務まるのかととても不安になった思い出があります。宮内会長エレクトの来年度のご健闘をお祈りいたします。また千葉において第5回ローターアクト合同会議があり、佐藤会員が出席されております。日曜日のお休みのところ大変お疲れ様でした。

本日より2人の新入会員を迎えることができました。神宮寺さん、丸山さん銚子クラブへの入会を歓迎いたします。まだロータリークラブとはどんなものかまったくわからず不安なお二人かと思いますがロータリーに入会して一番大事なことは友人を作りロータリーを楽しむことです。今まで出会う事のなかった人々と交友をもちお互い会話をすると、知識も増え、世界が広がり新たな自分を発見できるかもしれません。友人を作るとロータリーを理解しやすくなります。そのためにもできるだけ例会に出席し、いろいろな行事、奉仕プロジェクトに積極的に参加することをお勧めします。

4月は「ロータリーの雑誌月間」です。世界中のロータリアンにとって不可欠な情報源であるロータリー雑誌の重要性を認識する特別月間です。ロータリーの雑誌と言え我々に一番身近なものは、本日皆さんに配られた「ロータリーの友」



大岩会員に古稀のお祝い



第2790地区

ガバナー 得 居 仁 (松戸東RC)

会報委員

大岩將道、坂本尚史、越川信一

でしょう。この雑誌について今年度は、ロータリー情報高橋委員長が記事の一部を毎月紹介されていますが、昨年、雑誌月間に因んでと、卓話で昨年の委員長であった坂本会員が詳しく紹介されています。今年度も高橋委員長による卓話が予定されています。毎年の事ではありますが、是非この月間に「ロータリーの友」になおいっそう親しんでいただきたいと思います。

会長報告

第10回理事会報告

- 第1号議案 4月5月6月プログラムの件
……原案承認
- 第2号議案 国際奉仕、地区補助金申請の件
……今年度申請を行う
- 第3号議案 新入会員カウンセラーの件
……丸山会員のカウンセラー：杉山俊明会員
櫻井会員のカウンセラー：岡根 清会員
- 第4号議案 親睦旅行の件 ……原案承認
- 第5号議案 地区協議会の件 ……原案承認
- 第6号議案 他クラブ周年行事の件
……祝電のみ手配する
- その他 a)世界フォーラム奨学生参加補助について
……原案承認

会員の記念日

- ◇ 誕生日おめでとうございます。
青野 秀樹 会員 (3月30日)
宮内 秀章 会員 (4月2日)



- ◇ 結婚記念日おめでとうございます。
高瀬 幸雄 会員 (3月29日)
- ◇ 創業記念日おめでとうございます。
青野 秀樹 会員 (3月30日)
大里 忠弘 会員 (3月31日)
坂本 尚史 会員 (4月1日)
内田 修心 会員 (4月1日)

幹事報告

1. 週報拝受 ……銚子東RC、波崎RC
2. 世界平和フォーラム奨学生参加費補助について ……ガバナー事務所
3. ロータリー米山記念奨学会事業カウンセラー・米山奨学生オリエンテーションの御案内 (継続) ……ガバナー事務所
4. 2012-13年度会長賞に関するお知らせ ……ガバナー事務所
5. リコネクションズ (2012年3月): 英国の学友と米国の学友がロータリー財団から賞を受賞 ……ガバナー事務所
6. ちば里山新聞第35号拝受 ……特定非営利活動法人ちば里山センター
7. 平成25年度イルカウォッチング安全祈願式開催についての御案内 ……(有)銚子海洋研究所

例会変更

八日市場RC：4月30日(火) 夜間移動例会

新入会員認証式



神宮寺 孝之 会員
勤務先：(株)アドウェル
職業分類：損害保険
所属委員会：親睦活動委員会



丸山 泰典 会員
勤務先：(有)あいまーる葬祭
職業分類：葬儀業
所属委員会：親睦活動委員会

委員会報告

- ◇ 社会奉仕委員会 (猿田正城 委員長)

「春の交通安全運動」実施の御案内
4月5日（金）市役所市民プラザ
集合：14:50、実施：15:00～16:00

- ◇ クラブ情報委員会（高橋宏資委員長）
ロータリーの友誌4月号の読みどころについて。

ニコニコ

- ◇ 高橋宏資・宮内龍雄・宮内秀章・
金島弘 会員
本日は国際奉仕活動についての卓話をさせていただきます。
- ◇ 大里忠弘 会員
息子もようやく大学に進学することができました。クリスマス例会や親睦旅行で皆さんにお世話になったのがついこの間のようです。今後もしよろしくお願い致します。
- ◇ 大岩将道 会員
3月20日で70歳の坂を上ることができました。これからも好きなことをしながら健康に注意し過ごしていきたいと思っております。

<卓話>

《南ダバオRCとの支援協力による

奉仕活動についての趣意書》

高橋宏資 会員



フィリピンは近隣の東南アジアの国々と比較しても人口密度の高い国であり、さらに人口増加率がマレーシアと並んで高いにもかかわらず、一人当たりの国民総所得はかなり低いという状況にあります。これは、人口の増加スピードに対して経済成長のスピードが不十分であるためと見られます。さらに、ミンダナオ島は昨年未曾有の台風襲来による災害被害からの復興が進んでおらず、住民の貧困化が進んでいます。

教育に関しては、フィリピン政府は無償で初等教育（小学校）・中等教育（ハイスクール）を提

供しています。しかし、ミンダナオ島では公共の盲学校はなく、ダバオ市に私設の盲学校が1校あるだけで、現在ミンダナオ島全土から5歳から22歳までの目の不自由な子どもたちが約60名集まり学んでいます。この盲学校はドイツの企業が当初は年間300万ペソの資金を出して現地ボランティアが経営していました。しかし経済状況の悪化により、現在は年間150万ペソに縮小され、さらにボランティアの協力を募って運営に当たっています。教師の大半はボランティアということもあり、これ以上の受け入れは難しい状況にあります。生徒たちは皆貧困層の子どもたちで、生活環境を与えられ無償で教育を受けています。

南ダバオRCはこの盲学校に毎月39,000ペソの資金援助をしていて積極的に盲学校の運営を支援しています。また、ストリートチルドレンのための炊き出しなど様々な奉仕活動をしています。当クラブは南ダバオRCと友好関係を築いていきたく、3月中旬にダバオを訪問して現地を視察してまいりました。

盲学校では、教育の一環として音楽は大きな割合を占めています。また子どもたちも音楽に大変興味を持っていましたし、楽器を演奏することを楽しんでいました。しかし、楽器はトランペットなどの管楽器が10個と太鼓が1個あるのみでした。楽器の数や種類が増えることによって、より多くの児童が楽器に触れることができ、演奏することができ、そして目が不自由でも将来の生活が少しでも豊かになる一助になると信じています。銚子RCでは南ダバオRCと協力して、このダバオの盲学校に音楽教材として、楽器類と点字楽譜等を送りたいと思っています。

また、卒業後の職業状況としてはマッサージ業と一部の音楽関係の仕事についていますが、雇用への道がさらに開かれるよう支援していきたいと考えています。



ダバオ視察団の皆様と大里会長

《フィリピン ダバオ支援視察報告》

宮内 龍雄 会員



参加者：高橋宏資、金島弘、
宮内秀章、宮内龍雄

日程：3月19日～3月21日

1) 視察内容

① 3月19日

銚子 AM5:00 出発→成田
空港→マニラ→ダバオ（ミンダナオ）

PM7:30 到着（現地時間）

サウスダバオ RC P. Villa-Abrille(3860 地区)
パストガバナー、Scott Nimmo SOUTH DAVAO
RC 会長ご夫妻、谷口 リカ氏、他1名ダバオ空
港にてお出迎えを受ける。その後 会食 9:
30 解散

② 3月20日

9:30 谷口 リカ夫妻のご案内でダバオ郊外
日本墓地参拝

12:00～2:00 SOUTH DAVAO 例会参加

2:30 DAVAO SCHOOL FOR BLINND (盲学校)
視察

5:00 STREET CHILDRENN 救護所 視察

7:00 会食

8:30 会長宅 訪問 9:30 解散

③ 3月21日

7:00 マルコポーロホテル出発

10:30 帰銚

1) DAVAO SCHOOL FOR BLINND について

① 1982年ドイツ人により創設 NPOにより運
営され、政府及び公共機関の援助は無い。

② 現在65名の入所者が収容されている(5歳
～23歳の男女)。主にマッサージ、音楽の勉
強をしている

③ 運営資金は主に個人、企業、各団体等の援
助により運営されている。

④ 年間一人当たり 50,000 ペソ (100,000 円
8,000/月) の資金が必要 (年 600 万ペソの
運営資金が現在 300 万ペソになっている)。
S、DAVAO RC 38,000 ペソ/月の資金援助
(1ペソ/¥2.5)。

○希望する援助

①運営資金 ②食糧品 ③楽器 ④サウン

ドシステム ⑤イスラム寺院等

2) STREET CHILDRENN について

① バグオ市内だけでも数千人の子供たちが
路上生活をしている

② S、DAVAO RC では 毎週土曜日の夜子供た
ちに夕食を提供している

(限定的 20～30 名が限度)

③ 貧困家庭の為に子供たちに教育の機会が無い

④ 政府及び公共機関の援助は無い。(システム
が無い)

○希望する

援助

①運営資金

②食糧品

③椅子、テ

ーブル等



【出席報告】

会員総数 42名 出席計算 37名

出席：29名 欠席8名 出席率 78.38%

欠席：阿天坊君・堀米君・石川君・伊東君・
栢尾君・越川君・宮崎君・坂本君

【M U】

📄 PETS (3/31)

宮内(榮)君・島田君

📄 第5回RAC合同会議 (3/31)

佐藤君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 30,000	計	¥ 416,930
スモールコイン	¥ -	計	¥ 50,841
米山BOX	¥ 3,300	計	¥ 49,924

次回のプログラム (4月17日)

『希望の風プロジェクトについて』

織田吉郎 会員

お弁当：あぐり (幕の内)